

WAKABA

令和6年10月8日発行 文責:櫻井

* 小学部・中学部 授業体験会 *

小学部の授業体験会は7月30日(火)に実施し、年長幼児19名、保護者・関係者30名の参加がありました。自由遊びの後、朝の会や音楽を体験しました。参加された保護者の方からは、「個のペースに合わせてくれて良かった。」「学校や授業の様子がわかった。」「楽しく参加できた。」などの感想をいただきました。

中学部の授業体験会は8月21日(水)に実施し、小学6年生6名、保護者・関係者10名の参加がありました。朝の会の後、美術「自己紹介カードづくり」を体験しました。参加された保護者の方からは、「子どもが体験する様子を見学できて良かった。」「子どもからも感想を聞けるので良かった。」などのご意見をいただきました。

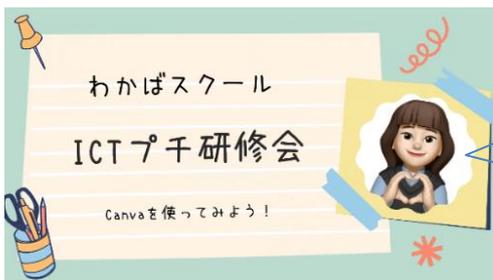
ICTを活用した
研修会

ICT COFFEE TIME



ICTの活用は、個に合わせた支援や共同学習ができ、児童・生徒同士の協働を促せます。昨年度第4号では、本校での活用方法を紹介しました！(詳しくは本校HP御覧ください。)

今回は、同じツール『Canva』を活用したお便り作成についてご紹介します。『Canva』を使うことで、下の写真のようなお便りを簡単に作成することができます。教師が学級だよりなどを作る際に活用できたり、児童・生徒たちが1人または協働で『〇〇新聞』などを作ったりすることもよいと思います！活用の仕方は、色々考えられますので、ぜひ参考にしてみてください！



ICT活用を中心とした
研修会を定期的
に取り組んでいます！



AI機能を使って
クラスキャラクターを
作ってみました！



『Canva』で
お便り作りに
挑戦しました！



お知らせ
懇話会では、夏休みの過ごし方や通学路の安全などを
ご説明します。保護者参加は、任意です。
グループを作り、地域の歴史を調べて、発表します。
たくさんのご参加お待ちしております。

7/19は！学期終業式です！

夏休み

自作教材の紹介

2学期に入り、児童・生徒も学校生活に慣れ、毎日たくさんのことを学んでいます。今回、わかば支援学校で使われている『自作教材』をいくつか紹介したいと思います。『自作教材』とは、教師自らがその児童・生徒に合った教材を作り、おもに国語、算数・数学といったさまざまな学習活動の中で活用します。たくさんの自作教材がある中で厳選し、いくつかご紹介をさせていただきたいと思います。



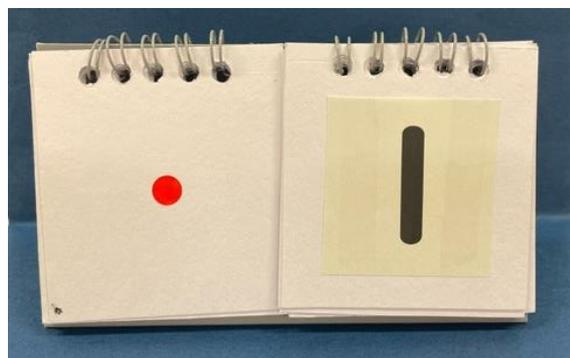
50音表

ペットボトルのキャップと100円ショップで売っている収納ケースで作りました。木材で作ることもありますが、身近な物でも簡単に作ることができます。



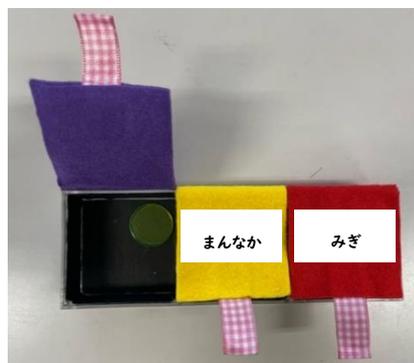
数系列盤

数量、数字、数唱を一致できるようにするための教材です。実態に応じて、10までの数系列盤に取り組んでいる児童生徒もいます。



数字カード

メモ帳を活用して作りました。数量、数字ともにめくれる形になっていることで、児童生徒と一緒に確認しながら取り組むことができます。



位置関係

「左」「真ん中」「右」の位置関係を学ぶための教材です。フェルトの蓋を開けるとおはじきが入っています。児童生徒とやりとりをしながら学習しています。

★本校への就学、進学、受検を検討されている方は、教育相談を受けていただくことになっています。学校に関わる個別の質問にお答えしたり、お子さんの詳しい状況についてお聞きしたりしています。本校に就学等した場合のスムーズな移行につなげられるようにしたいと考えています。教育相談を受けるにあたっては、本校担当者まで事前に電話連絡をお願いします。日程調整を行います。(年長児につきましては保護者から、小学6年生、中学3年生につきましては、学校の先生を通じてご連絡ください。) 相互理解のため、ぜひ教育相談をご活用ください。

山梨県立わかば支援学校

〒400-0226 南アルプス市有野3346-3

TEL:055-285-1750

FAX:055-285-5827

担当:インクル推進部 (五味 優紀 鮫田 直子 田中めぐみ 濱田 結衣)

【URL】 <http://www.wakabay.kai.ed.jp/>

【E-Mail】 wakaba-yg@kai.ed.jp

